

# 支援プログラム

【事業所名】 まなびの森キラリ中央林間

作成日 2025年3月1日

<b>法人(事業所)理念</b>		ありのままのこどもの姿を受け入れ、子どもたち一人ひとりの個性を大切に、キラキラ輝く笑顔を引き出します。さまざまな体験を通して、好きなことを増やしその子の得意なことを活かして、苦手なことを伸ばします。さらに子どもの自主性・自発性を尊重し、成功体験を積む中で自己肯定感を高めていけるよう支援します。	
<b>支援方針</b>		動くことを学び動きを通して、からだ(動くこと)あたま(考えること)こころ(かんじること)の全体的な発達を支援します。 ①遊具・音楽などの活用による環境づくり②グループ療育を通して、お互いを認め合い喜びと充実感を共有する。③基本的な生活習慣支援④個々のニーズに応じた支援	
<b>営業時間</b>	9:00~15:00	<b>送迎実施の有無</b>	あり※ なし
<b>支援内容</b>			
<b>本人支援</b>	<b>健康・生活</b>	①健康状態の把握と対応…健康な心と体を育て、健康で安全な生活を作り出すことを支援する。子どもの障害の特性および発達を過程・特性等に配慮しきめ細やかな観察を行う。②睡眠・食事・泄等の基本的な生活習慣を形成し、健康状態の維持・改善に必要な生活リズムを身に着けられるように支援する。③基本的な生活スキルの獲得…着脱・手洗い等の基本的な生活習慣を身に着ける。	
	<b>運動・感覚</b>	①ムーブメントを通して、感覚運動機能の向上・身体意識の向上・時間、空間その因果関係の意識の向上・心理的諸機能の向上を支援する。②見たくなる、触りたくなる環境の工夫③異なる姿勢や基本的な動きを伴う活動④動と静、強弱を意識した動き⑤子どもの状況を見ながら楽しく進めていく。	
	<b>認知・行動</b>	①認知の特性についての理解と対応…一人ひとりの認知の特性を理解しそれを踏まえ、自分に入ってくる情報を適切に処理できるように支援する。こだわりや偏食等に対する支援。②ムーブメントを通して、自分で判断して行動する力を育てる支援をする。(感覚・知覚・空間・時間等)	
	<b>言語・コミュニケーション</b>	①コミュニケーションの基礎的能力の向上…言葉だけでなく表情や身振り・絵カード等を用いて視覚・聴覚を使ってコミュニケーションに必要な基礎的能力を身に着ける支援をする。②言葉の受容と表出③コミュニケーション手段の選択と活用…指さし・身振り・サイン等④読み書き能力の向上…障害の特性に応じた読み書き能力の向上を支援する。	
	<b>人間関係・社会性</b>	①アタッチメント(愛着)の形成と安定…環境に対する安心感・信頼感を育む支援をする。(形成)感情が崩れたり不安になった際「安心の基地」の役割を果たせる支援をする。(愛着)②遊びを通じた社会性の促進…模倣行動・感覚、運動遊びから象徴遊び・一人遊びから共同遊びへの支援③仲間づくりと集団への参加…ルールや約束を理解し、総合理解やお互いの存在を認め合いながら仲間づくりにつながるよう支援する。	
<b>家庭支援</b>		<b>移行支援</b>	①子どもの発達状況や特性の理解に向けた相談援助 ②子育てに関する困りごと・きょうだいへの相談援助 ③保護者同士の交流の機会提供
<b>地域支援・地域連携</b>		<b>職員の質の向上</b>	①保育園所等への移行に向けた調整や移行先との支援内容・情報等の共有②併行利用先との連携③同年代の子どもをはじめとした地域における仲間づくり
<b>主な行事等</b>		療育見学・夏&秋まつり・親子ムーブメント・年長児クッキング	